

ナイルの流れに

カイロ日本人学校 Noboru Ozawa



H.28.3.29

No.39

イタリア旅行 ～ローマ～

旅の終わりはローマです。フィレンツェからローマまでは、**イタリア鉄道（トレンイタリア）**の高速列車で移動しました。車窓のブドウ畑などを眺めながら、約1時間30分の快適な移動でした。しかし、列車は出発や到着が遅れることが多かったり、何番線から発車するのか直前までわからなかったりするので油断はできません。

ローマでの見どころはたくさんあります。**ポポロ門（広場）、スペイン階段（広場）、トレビの泉、ベネチア宮殿、フォロ・ロマーノ、コロッセオ、真実の口、ヴァチカン美術館、サンピエトロ大聖堂**を3日間で見て回りました。どこも有名な場所なので多くの人で賑わっていました。日本人観光客ももちろんいましたが、それ以上に中国人や韓国人の観光客をたくさん見かけました。中国は、13億人の人口を抱えているのでたくさんいて当然かもしれませんが、近年の中国は、本当に豊かになっているなあと感じます。国籍までは見かけでわかりませんが、きっと世界中の人々がローマを訪れているのだらうと思います。2020年に東京オリンピックが開催される予定ですが、日本にもこのように世界中の人々を引き寄せるものは、何があるだろうと考えてしまいました。

サン・ピエトロ大聖堂は、最も人を引き寄せるものの一つに挙げられます。**ローマ・カトリックの総本山で、現在のローマ法王は、アルゼンチン人のフランシスコさんです。**私が訪れたのは3月23日でしたが、**27日がイースター**で、ローマ法王がバルコニーから説教を行いました。**イースターとは、イエス・キリストの復活を祝うキリスト**



サン・ピエトロ大聖堂

教で最も大切な行事です。イースターには、まさに世界中からカトリック信者がサンピエトロ大聖堂に集まります。サン・ピエトロ大聖堂に入ってすぐ右側に**ミケランジェロの「ピエタ」**があります。「**ピエタ**



ミケランジェロ作「ピエタ」

タ」とは慈悲という意味で、磔刑に処されたのちに十字架から降ろされたイエス・キリストと、その亡骸を腕に抱く聖母マリアをモチーフとする彫刻です。ミケランジェロと言えば、**ダビデ像**をすぐ連想しますが、それと並ぶ最高傑作とされています。ミケランジェロは、2年かけて20代半ばでこの作品を完成させます。天才としか言いようがありません。

この1年で3回ヨーロッパへ旅行しました。航空券やホテル（実はアパートメントを借りています）、各種チケットの入手など、だいぶ慣れてきました。それと同時に、**英語の必要性を強く感じます。**来年度、英語力アップを目指します。